

大／阪／の／建／築／ま／ち／あ／る／き——「東大阪」

ひらおかじんじゃ
枚岡神社



所在地： 東大阪市出雲井町 7-16
最寄駅： 近鉄奈良線 枚岡駅 下車すぐ
拝 観： 境内自由
TEL： 072-981-4177
参 考： 東大阪市教育委員会資料



階段下より拝殿を望む



鳥居と参道



本殿

近鉄奈良線、枚岡駅の改札を出ると、そこはもう枚岡神社の石の階段に続いている。

河内国一の宮として、古来より崇敬され続けている枚岡神社は、元春日と称して、奈良の春日大社と共に藤原氏の氏神として栄えてきた。

一流にふさわしい佇まいと、凜とした空気が身体に沁み渡る様である。

毎年、小正月に行われる粥占神事や、12月25日に行われる注連縄掛神事は、古代からの神事を伝えるものとして有名である。

美しく敷きつめられた石畳の参道を進んで行くと、見上げる階段の向こうに神々しい姿の拝殿の屋根が見えてくる。

本殿は、透かし扉で囲まれた神域に面して、一間社春日造松皮葺、4棟を並置したもので、南から第二殿、第一殿、第三殿、第四殿と並んでおり、春日大社と類似の形式であるが、軒を接するものの4棟は独立している。

正面を閉鎖的な板扉とすること、中央の2殿では脇障子を身舎前列の柱に納めること等も、春日大社に通ずるものとされている。

本殿は幾度となく再建され、現在文化財に指定されているものは、文政9年1826年に近郷の氏子により建て替えられたものの遺構である。

このほか、旧官幣大社の社格に合わせて建立された旧社務所（現迎賓館）も残されている。

普段は、静寂の中に、参拝者の姿も多数見られるが、生駒山のハイキングコース（摂河泉コース、神津嶽コース）のスタート地点でもある事から、ハイカーの姿もよく見かけられる。

また、祭礼の折には、布団太鼓が奉納され、大変な賑わいである。（大橋延行）